

れいわ ねんどだい かい いんざいしこくさいかすいしんこんだんかい かいぎろく
 令和7年度第1回 印西市国際化推進懇談会 会議録

にちじ 日時	れいわ ねん がつ にち (もく) ごご じ ぶん から じ ぶん 令和7年7月10日(木) 午後2時30分から3時30分
ばしょ 場所	コスモスパレット パレットII 3階 かいぎしつ 会議室C
しゅつせきしゃ 出席者	ししどまことかいちよう ぎちよう 宍戸真 会長(議長) かわき たつねひろいん とみた たみ こいん はるたみ か おいん わたなべしんいん 川喜田英博委員、富田多美子委員、治田三夏男委員、渡邊信委員、マクドエル デ ービット ジョン委員、髭野芳英委員、田所美香委員、日高理映子委員、張京玲 委員、ラビンドラ デイ委員、チュティ ロアン オアイン委員 (計12名)
けつせきしゃ 欠席者	さいとう マリア ジェシカ委員、わたなべ エレーナ委員 (計2名)
じむきょく 事務局	きかくせいさくか むとう ふじしろ やまぎき やぐち 企画政策課 武藤、藤代、山崎、矢口
ぼうちようしゃ 傍聴者	めい 0名

ない よう
内 容

- (1) れいわ ねんどこくさいかすいしんかんれんじぎょうほうこく
令和6年度国際化推進関連事業報告について
- (2) れいわ ねんどこくさいかすいしんかんれんじつしよていじぎょう
令和7年度国際化推進関連実施予定事業について

ぎじろく ようてんひっき
議事録 (要点筆記)

- (1) れいわ ねんどこくさいかすいしんかんれんじぎょうほうこく
令和6年度国際化推進関連事業報告について

事務局 【資料1に基づき、令和6年度事業について報告】

【以下、質疑応答】

委員 広報いんざいの英語翻訳については誰に依頼しているのか。

事務局 昨年度に関しては、市外にお住まいの個人の方へ依頼している。
 中国語版・やさしい日本語版においては、国際交流協会へ依頼していた。

今年度においては、3言語とも国際交流協会へ業務委託している。

委員 知り合いで、広報いんざい（英語版）を読んだときに表現の違いを指摘していた。
今年から国際交流協会へ依頼されるということについて承知した。

委員 防災のハンドブックやゴミの出し方の表など、どのような形で外国人に提供されているのか。

事務局 最近の状況を確認して必要な方に届くようにする。

委員 英語・中国語・韓国語が母語じゃない方には、その言語のパンフレットをもらっても難しいと聞いている。実物を置いて視覚的に伝える方法も検討してみてはどうか。

委員 全部を翻訳するのではなく要点のみを翻訳するのもよいのではないか。

委員 ゴミ出しのルールはマンションの管理組合にも伝えないといけないと思う。民泊の問題も大きい。

事務局 意見として伺わせてもらい、これからの対応を考えていきたい。

【資料2に基づき、令和7年度予定事業について報告】

【以下、質疑応答】

委員 中学生対象の日本語勉強会も始めたので、来年度の報告で追加してほしい。現在10名参加している。

事務局 承知した。

委員 令和6年度の意識調査を踏まえて令和7年度辞めた事業または新規事業はあるのか。

事務局 無くした事業や新たに始めた事業は特にないが、新たな方針策定時に調査結果を反映していく。

委員 経験上だと海外では、日本語の対応はない。役所とかではなく派遣先の企業などが従業員

のフォローをしていた。印西市単独だと外国人の数もまだ多くはない。費用対効果なども含めると行政でやることにも限界があると感じる。他の市町村とも情報交換を活発にし成功事例などを取り入れた方が効果は大きいのではないかと思う。現場を知る団体に対しての支援を手厚くした方が、実効性が高い気がする。

事務局 新たな方針を策定するうえで、他市の調査等の指示も出ているので、そのうえで次期方針を策定していく。

委員 市長も変わり行政としてどのような方向性で動いていくのか明確な考えはあるのか。

事務局 世界から選ばれる街を目指して方針を策定していく考えもあるが、まだ明確な考えは持ち得ていない。

委員 事業計画等を見ると外国人をいかにサポートするかに重点を置かれているように感じる。海外に居住経験があるが、会社や市役所でその国の言語が提供されることはありえない。翻訳アプリもあるため、移住される方は、自分たちで努力するのがベースだと思う。それより海外の人たちへの抵抗感を無くす方が大事だと考える。日本の子どもたちに海外に興味を持たせる支援に重点を置いた方がよいと思う。

横浜の例：学校として受験料を負担し英検を受験する取り組みがある。

外国人が快適に暮らせることを皆で追い求める必要はない。民泊の問題もそれぞれのマンションが解決する話であり行政が考える話ではないのではないかと。

事務局 行政がやるべきこと、個人等に委ねることなど考えながら方針を策定していく必要があると考えている。

委員 学校教育では、市の主催で英語力の向上を図るため英語マスターを開始した。小さいうちから英語に慣れてもらえるように動き出している。

委員 幼稚園・小中学校に対しての講座など行っているが、日本語支援や英語支援以外にもこのような相互理解の場を提供することは良いと思う。希望する学校とかではなく、制度化してみてもどうか。

事務局 教育委員会と相談していく。

委員 税金の使い方としてオーストラリア派遣に約1300万円に対して講座については7万円で金額の差が大きいですが、オーストラリア派遣後のアフターフォローはあるのか。これほどの金額を使うのであれば、先ほどの講座などに費用を使った方が効果的ではないか。

事務局 意見については教育委員会に伝えさせていただく。

委員 何年前から実施されているのか。

事務局 10年程度は実施されている。途中コロナで中止期間もある。

委員 毎年同じ場所なのか。

委員 プロポーザルで選ばれた旅行者によって変わる。場所については決めてはいないが、同じようなエリアが多い。
行った20人全員が英語に興味を持つということではないと思うが、この事業をきっかけにして外国に興味を持つ子もいる。子どもたちのお小遣い程度の金額で体験させてあげられるのは、良いのではないかと考えている。

議事については以上。

事務局 現在の国際化推進方針は令和7年度末で期間満了となる。今後の成田空港の機能強化などを見据えて、既存の方針を変えるのではなく新たな方針を策定していくことを考えている。

令和7年7月10日に行われた印西市国際化推進懇談会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

令和7年7月31日

会議録署名委員

富田 多美子